

## 第5回読書のまちづくり市民ワークショップ開催結果概要

日 時 : 平成24年7月10日(火) 18:00~20:15

会 場 : 市立図書館会議室(恵み野西5 10-2)

参加者 : ワ-クショップメンバ- 8名

ファシリテ-タ- 2名

傍聴者 2名

事務局 6名

### 開 会

### テーマ

「読書のまちづくりの日に関して」

「条例の名付け親になろう」



### グループ討議

4回目までのワークショップを振り返った後に、A・Bの2つのグループに分かれ、ファシリテーターを中心にテーマに沿ってワークショップを行いました。

テーマ「読書のまちづくりの日に関して」

### 質 問

メンバー 参考になる条例はあるのか。

事務局 読書条例制定は秋田県仙北市、秋田県、宮崎県高千穂町の3地域だが、特定の日には設けていません。全国的には読書計画等の中で「 の日」を設ける例はあります。読書関係の国の法律として「子どもの読書活動の推進に関する法律」(平成13年制定)、「文字・活字文化振興法」(平成17年制定)があり、それぞれ「子ども読書の日(4月23日)」、「文字・活字文化の日(10月27日)」を定めています。他の条例では統一した行動の日を条文に盛り込む例は見受けられ恵庭市にも事例があります。

メンバー この条例が有効な成果を上げるためには、対象世代を絞り込むべきだと考える。どこかの年代に重きを置くなど対象者を絞り、その中で統一した行動の日を判断していくべきではないか。条例は市民全体が対象と理解しているが、より効果を上げるため、小中学生、高齢者、障がい者を対象に進めてはどうか。

事務局 これまでのワークショップで条例の具体的なイメージができていますが、統一した行動の日を条例を象徴するものになると思います。みなさんの意見を参考に今後事務局で設定することも含め検討することになります。また、この条

例は乳幼児から高齢者まですべての市民を対象と考えています。統一した行動の日も特定の人に絞らない方向で話し合いをお願いします。

メンバー 必要に応じ、ある方向に施策を集中的に進めていくという理解でいいのではないか。条例そのものの性格としては、0歳児から100歳を対象にした条例でなければいけない。



事務局 このテーマでは、条例を象徴するような取り組みの話し合いをお願いします。

#### Aグループ

- ・ 24時間図書館を開く日（親子読書マラソンの日）
- ・ 4月23日子ども読書の日、えにわの子ども読書を讃える日
- ・ 毎月10日と9日一緒(どくしょ)の日、家族で本にふれる日
- ・ 活字文化の日
- ・ 「毎月第3日曜日道民家庭の日」と「えにわ家読の日」のリンク
- ・ 家読の日～読書感想文への取組(市民団体共催で全市的に各世代を表彰)
- ・ 古希に本を贈る日
- ・ 4月14日(2月14日と3月14日の翌月)、大切な人に本をおくる日
- ・ 4月23日「知識の日」
- ・ 推薦本を読む日、本をオススメする日、一緒に本を読む日、お昼休みに読書をする日

#### 発表

家読と道が実施している取り組みの日とのリンク、古希など人生の節目に本を贈る日、大切な人に本を贈る日など具体的なアイデアがでました。また、読書活動を通し優れた人材を輩出する土壌づくりが条例の目的と考えて「活字文化の日」とし、市民の豊かな人生や文化活動の担保につなげていくのはどうか、活字文化をやわらかく「本に親しむ日」と表現して家読などに取り組むのもいいのではないかと話し合いました。

#### Bグループ

- ・ 大切な人に読み聞かせをする日～子が親に、祖父母や兄弟で、友達で、先生が子どもたちへ、ボランティアが小児病棟や老人ホーム、障がい者施設で～ 学校などで読み聞かせを体験した子どもたちが活動内容を発表する機会を与える



- ・テレビ、ゲームを1時間観ない、しないで読書する日

#### 発表

統一した行動を「日」にするのか「週間」にするのか結論がでませんでした。条例施行日を記念して、大切な人に読み聞かせをする日を考えてみました。現在の家庭環境に配慮し「大切な人」と表現し、家族や友人や恋人同士、異世代交流の他、様々な施設での読み聞かせなどに取り組むきっかけになればいいのではないのでしょうか。

学校でも授業の一環に取り入れてみてはどうでしょうか。この他には、読書の時間を確保する意味から、テレビ・ゲームを1時間しないで読書する日もいいのではないかと話し合いました。



#### ファシリテーター

それでは、各グループが推薦する5つで挙手による投票を行います。

#### 投票結果

「大切な人に読み聞かせをする日」	8 票
「本を贈る日」	4 票
「テレビ・ゲームを1時間観ない・しないで読書をする日」	3 票
「活字文化の日」	2 票
「家読の日」	2 票

#### テーマ「条例の名付け親になろう」

##### Aグループ

- ・好きなまち本を愛するまち条例
- ・すてきなまち本のまち条例
- ・人が輝く本のまち条例
- ・市民参加型 恵庭市 読書による気与生育（きょういく）条例
- ・文化豊穰をめざす恵庭市民読書条例
- ・恵庭市民が本に親しむ条例
- ・読書のまちづくり条例
- ・読書でつなげるまち条例
- ・読書コミュニティー条例
- ・いつでもどこでもだれでも本に親しむ条例
- ・恵庭の人とまちを育む読書条例



## 発表

話し合いせずに各自が自由に名前を書きました。当て字も面白いですし、格調高いものを目指すのであれば「文化豊穡をめざす恵庭市民読書条例」もいいです。子どもにも理解できるよう“文化の香り豊かな”に置き換えることも考えられます。ほとんどが見てすぐにわかる名前です。恵庭は「まちづくり」という言葉が定着しているので、継続しより高めていくことを表す「まちと人を育む」という言葉はいいと思います。

## Bグループ

- ・本に親しむ恵庭市民条例
- ・えにわ本とのふれあい条例
- ・本のあるステキなまち条例
- ・読書で人をつなぐ恵庭市民条例
- ・えにわ読書の輪条例
- ・えにわ読書タウン条例
- ・まちと人を育てる恵庭読書条例
- ・本のあるまち条例
- ・恵庭市ブックラブリー条例



## 発表

今までのワークショップのまとめとしてそれぞれが短い言葉で表した結果、わかりやすく、誰にでも覚えてもらえ、親しみやすい名前がいいという見解に達しました。理念や目的については条例の中身で触れるので条例名に無くてもいいのではないかと、シンブルで親しみやすい名前がよいということでもとまりました。

## ファシリテーター

まず上位5～6案を決めます。回数制限しないので、良いと思う名前すべてに挙手願います。その後、上位で決戦投票を行います。

### 1回目投票結果

- |                                  |    |
|----------------------------------|----|
| ・恵庭の人とまちを育む読書条例 + まちと人を育てる恵庭読書条例 | 7票 |
| ・本のあるまち条例                        | 5票 |
| ・いつでもどこでもだれでも本に親しむ条例             | 4票 |
| ・恵庭市ブックラブリー条例                    | 3票 |
| その他はすべて1～2票                      |    |

### 決戦投票結果

- |                                  |    |
|----------------------------------|----|
| ・恵庭の人とまちを育む読書条例 + まちと人を育てる恵庭読書条例 | 9票 |
| ・本のあるまち条例                        | 5票 |



- ・ 恵庭市ブックラブリー条例 4 票
- ・ いつでもどこでもだれでも本に親しむ条例 2 票

#### まとめ(ファシリテーター)

どちらの投票でも同じ名前がトップになりました。「育」という文字に皆さんの思いが集まっているようです。

本日のワークショップはこれで終了しますが、皆さんの中で最後にこれだけは言っておきたいということがあればぜひ発言してください。



#### メンバー

障がい者相談の仕事をしていますが、「障がい者権利条約」というものが6年前に国連で採択され、現在116の国が批准しています。日本は5年前にその条約に賛成する署名をしているが、国内法を整備しないと批准まで行かない状況です。障がいのある方への合理的配慮というのが市民の義務となっていますが、これは例えば図書館を利用したい車椅子の方や視覚に障がいのある方が不自由なく図書館を利用できるということです。どこまで配慮するかが議論となっていますが、少なくとも普通と呼ばれる人たちと同じように楽しんだりするという配慮を、障がいのある方にもしなくてはいけないという時代が必ず来ます。ぜひ今回の条例においてもこの趣旨を取り入れてもらいたいと思います。



#### 事務局

長い時間をかけてしっかり議論いただきありがとうございます。これから、皆さんからの意見をコンパクトに条例としてわかりやすく表現したものを関係部署や図書館協議会で協議します。そのうえで再度皆さんにご意見をいただき、最終的な仕上げにしたいと考えています。皆さんに協議いただいたものをしっかり取り込んだ恵庭らしい条例に作り上げたいと思います。5回のワークショップの中でここまでまとめることができました。本当にありがとうございました。

#### 閉会